

|  |                                   |                          |
|--|-----------------------------------|--------------------------|
| 科目名  | リハビリテーション医学演習                     |                          |
| 科目責任者  | 佐 伯 覚                             | (リハビリテーション医学 教授)         |
| 担当者  | 松 嶋 康 之                           | (リハビリテーション医学 准教授)        |
|  |                                   |                          |
| 開講時期:  | 2~3年次                             | 単位数: 6 単位 時間数: 90分× 45 回 |
| <p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>心身機能・身体構造ならびに活動や社会参加に対するリハビリテーション技法を学び、更にその意義と問題点を理解し、その技法を演習を通じて修得する。</p>   |                                   |                          |
| <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) リハビリテーション技法の種類を論じることができる。</li> <li>2) リハビリテーション技法を応用することができる。</li> <li>3) リハビリテーション技法の応用における問題点を論じることができる。</li> <li>4) リハビリテーション技法により得られた結果を解析することができる。</li> <li>5) リハビリテーション技法により得られた結果の意義を論じることができる。</li> </ol> |                                   |                          |
| ● 評価方法   | 検討会での討論20%・発表40%・レポート40%等で総合評価する。 |                          |
| ● 参考文献   | 演習の中で必要に応じ紹介する。                   |                          |